

(様式9)

高圧ガス製造届書	冷 凍	×整理番号	
		×受理年月日	年 月 日
名称(事業所の名称を含む。)			
事務所(本社)所在地			
事業所所在地			
製造する高圧ガスの種類			

令和 年 月 日

代表者 氏名

千葉市長 様

×事業所コード	連絡担当者	所属名	電話番号

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ×の項は記載しないこと。

高圧ガス製造施設等明細書

製造の目的		製造設備の種類	定置・移動		直接膨張式 間接式	段圧縮 元冷凍 ヒートポンプ	往復動式 回転式	水冷式 空冷式 蒸発式	1日の冷凍能力			
			ユニット式 セパレート式 その他	トン								
設計圧力 (MPa)		高圧部		低圧部		機器型式名	製造番号					
		径	行程	数	回転数				ピストン 押しの け量 (m ³ /h)	冷凍 能力 (トン)	原動機 (kW)	台数
圧縮機	記号	形式	径 (mm)	行程 (mm)	数	回転数 (rpm)	ピストン 押しの け量 (m ³ /h)	冷凍 能力 (トン)	原動機 (kW)	台数	安全装置の種類、 口径(mm)、 作動圧力(MPa)	製作所名
	A											
B												
圧力容器	記号	品名	形式	外径×長さ×胴板厚× 鏡板厚 管板厚 (mm)			製作所名	台数	安全装置の種類、 口径(mm)、作動圧 力(MPa)又は溶融 温度(°C)		主な材料	
	a											
	b											
	c											
	d											
容器の材料	材料試験	溶接部機械試験					溶接部非破壊 試験の種類	試験年月	試験場所			
		引張	自由曲げ	側曲げ	裏曲げ	衝撃						
	試験の種類											
耐圧・気密試験	記号	製造番号	耐圧試験圧力(MPa)		気密試験圧力(MPa)		試験年月	試験場所				
			高圧側	低圧側	高圧側	低圧側						
	A											
	B											
	a											
	b											
	c											
d												
機器の気密試験	機器の構成 (記号で記入)	試験圧力(MPa)		試験年月	試験場所	上記以外の安全装置	種類					
		高圧側	低圧側									
機器製造業者		所在地										
		会社名										

- (注) 1. 製造設備の種類は該当するものに○印を付けること。
 2. 「安全装置の種類」は略記号で記載する。バネ式安全弁：S、高圧遮断スイッチ：HP、高低圧遮断スイッチ：DP、可溶栓：FP、油圧スイッチ：OP、断水リレー：WP
 3. 圧縮機の備考欄には、パッケージ型はP、チリングユニットはUと併記すること。
 4. 回転式圧縮機の場合、気筒欄の行程は回転ピストンの径、数は厚さと訂正して記入すること。
 5. 圧力容器がシェル型以外の場合は、外径、長さ、列数、段数を記入すること。

施設の位置及び構造（付近の状況図）

[移動式の場合には、車両登録番号、車種（名称）等]

--

施設の基準

付 近 の 火 気	火気の区分		最小距離	
警 戒 標				
滞 留 し な い 構 造				
振動、衝撃、腐しよく等により冷媒ガスが漏えいしない構造				
保安上重要なバルブ	誤操作防止		表 示	
配 管 の 識 別 表 示				
特定 不 活 性 ・ 可 燃 ・ 毒 性 冷 媒	ガス漏えい検知警報器		設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 個 ※設置状況を別に添付	
	除害設備		※設置状況を別に添付	
	保 護 具	空気呼吸器	設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 個	
		隔離式防毒マスク（全面高濃度形）	設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 個	
		手袋	設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 双	
		長靴	設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 足	
	作業衣	設置個数 <input style="width: 50px;" type="text"/> 着		
（特記事項）				
工 事 施 工 業 者	所 在 地			
	会 社 名		冷凍空調施設工事 事業所認定番号	
	電 話 番 号		作成担当者 氏名	